

③ 高等学校

ア、クラブの実施状況別学校数

区 分		全 日 制	定 時 制
実施時間	授業時間内のみ	全員参加	5
		その他	—
	授業時間の内外	全員参加	13
		その他	2
	授業時間の外のみ	全員参加	12
		その他	7
実施していない		—	1
計		84	39

ウ、クラブの指導教員の決め方別学校数

区 分	教 員 の 決 め 方				計
	1 教師の希望	2 部員の希望	3 教師と部員の希望	4 その他	
全 日 制	77	—	7	—	84
定 時 制	26	1	9	2	38

イ、学年別参加のたてまえおよび参加状況別学校数

区 分		参 加 の た て ま え				参 加 率											計
		全員参加	自由参加	参加させない	計	0%	1/9	10/19	20/29	30/39	40/49	50/59	60/69	70/79	80/89	90/99	
全 日 制	第1学年	58	26	—	84				2	4	3	3	6	3	6	57	84
	第2学年	56	28	—	84				3	9	2	4	3	4	3	56	84
	第3学年	53	29	—	82	1		2	1	7	3	4	2	7	2	53	82
定 時 制	第1学年	26	8	—	34	1	2				1		2	1	2	25	34
	第2学年	26	8	1	35	1	1	1	1		1	1	1	2	1	24	34
	第3学年	26	10	—	36	1	1	1	1	1	2		1	2	1	25	36
	第4学年	25	9	—	34	1	1		1	1	1	1		1	2	24	34

エ、クラブのための外部コーチの数

区 分	全 日 制								定 時 制							
	体育的クラブ				文化的、生産的クラブ				体育的クラブ				文化的、生産的クラブ			
	先輩	他校教師	職業人	その他	先輩	他校教師	職業人	その他	先輩	他校教師	職業人	その他	先輩	他校教師	職業人	その他
外部コーチ	45	2	33	10	3	0	33	6	6	1	3	1	1	0	10	3
上記のうち謝金の必要な者	18	1	29	6	1	0	31	5	5	0	2	1	1	0	9	2

6. 私費による学校教育費の調査

——昭和44会計年度——

(1) 調査の目的

この調査は、県立の高等学校において、学校教育のために支出した私費について調査するものであり、県立の高等学校における公教育費に対する私費の割合、用途、負担区分の実状を明らかにし、教育行財政改善の資料とするものである。

(2) 調査の対象

この調査対象は、県立の高等学校全校（一部については盲、ろう、養護学校を含む）であり、課程別、学科別に調査する。

(3) 調査の内容および方法

調査の内容および方法は次のとおりである。

① 私費による学校教育費の調査

この調査の内容および方法は、国が実施している「地方教育費の調査」に準じ、さらに、特定の項目については詳細に、用途および負担区分を明確にする。

② 私費で雇用している職員の調査

県立学校にいる県費負担教職員以外の職員について、人員、職務内容、給与について調査する。

③ PTA会費、後援会費、学校徴収金等の徴収月額と決算額の調査

昭和44会計年度における各種会費、徴収金について、毎月徴収する生徒1人あたりの額および各会計の決算額について調査する。

(4) 調査の結果

① 私費による学校教育費

ア、財源別実額

PTA寄付金 601,594 千円